



# 第89期 報告書

2023年1月1日～2023年12月31日

 鳥越製粉株式会社

証券コード：2009

## 株主の皆様へ

株主の皆様には平素より格別のご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、当社第89期（2023年1月1日から2023年12月31日まで）の報告書をお届けするにあたり、ここに営業の概況についてご報告申し上げます。

2024年3月28日

代表取締役会長兼社長 鳥越 徹



## 営業の概況

当連結会計年度のわが国経済は、コロナ禍の収束により経済活動の正常化が進み、人流増加やインバウンド需要の回復などによって、景気は持ち直しの動きが見られました。一方でウクライナ情勢の長期化や緊迫する中東情勢などの地政学的リスクの高まりを受けた原材料・エネルギー価格の高止まりや円安による物価の上昇もあり、先行きは不透明な状況が続いております。

食品業界におきましては、原材料価格や諸経費

上昇を反映した食料品価格の値上げが続く中で、消費者の節約志向や低価格志向が更に強まっており、厳しい経営環境となりました。

このような状況にあって当社グループは、中期経営計画「TTC150 Stage2」の最終年度として、将来の持続的成長に向けた諸施策に取り組みました。当社グループの精麦・飼料事業については、グループ内の組織再編により、意思決定の迅速化と経営資源の効率的配分を行い、各社横断的な連

携ができる体制を構築しました。またデジタル化による全社的業務改革の推進につきましては、デジタル受注システム導入により、営業部門のバックオフィス業務の効率化を図りました。

当連結会計年度の当社グループの売上高は263億8千5百万円（前年同期比8.1%増）となりました。収益面につきましては、原材料価格の上昇や輸送費、電力費をはじめとする各種コストの増加により、営業利益は10億6千1百万円（前年同期比13.9%減）、経常利益は13億8千3百万円（前年同期比7.6%減）、親会社株主に帰属する当期純利益は特別利益（投資有価証券売却益等）を計上したことにより、9億6千6百万円（前年同期比3.7%増）となりました。

物価上昇により消費者の節約志向が強まる中で、販売競争は一段と激しさを増しており、今後も厳しい経営環境が続くものと思われまます。

当社グループといたしましては、企業価値の向上を図り、当社グループに係わるすべてのステークホルダー（従業員、お客様・お取引先、株主・投資家、地域社会等）の満足度を高め、企業活動を通じて、当社を支えて頂いている全ての人に豊かさや夢をもたらし、地域社会、日本そして世界

の人々の生活文化の向上に貢献し、世の中になくてはならない企業になるという企業理念を実現するために、サステナブル経営を推進してまいります。

また本年よりスタートした新たな中期経営計画「TTC150 Stage3」におきましては、厳しい経営環境下でも持続的に成長するための仕上げの期間と位置づけ、諸施策にグループ一丸となって取り組んでまいります。

株主の皆様におかれましては、今後なお一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

## 連結財務情報

### 連結貸借対照表 (要旨)

(単位：百万円)

科 目	当 期 2023年12月31日現在	前 期 2022年12月31日現在
<b>資産の部</b>		
流動資産	21,668	21,709
固定資産	20,637	19,883
有形固定資産	10,219	10,066
無形固定資産	358	236
投資その他の資産	10,059	9,580
資産合計	42,305	41,593
<b>負債の部</b>		
流動負債	4,790	4,019
固定負債	3,031	4,029
負債合計	7,822	8,049
<b>純資産の部</b>		
株主資本	28,863	28,249
資本金	2,805	2,805
資本剰余金	2,766	2,766
利益剰余金	25,370	24,758
自己株式	△ 2,078	△ 2,081
その他の包括利益累計額	5,591	5,268
非支配株主持分	27	25
純資産合計	34,482	33,543
負債純資産合計	42,305	41,593

### 連結損益計算書 (要旨)

(単位：百万円)

科 目	当 期 2023年1月1日から 2023年12月31日まで	前 期 2022年1月1日から 2022年12月31日まで
売上高	26,385	24,403
売上原価	21,583	19,493
売上総利益	4,801	4,910
販売費及び一般管理費	3,740	3,677
営業利益	1,061	1,232
営業外収益	344	286
営業外費用	22	22
経常利益	1,383	1,496
特別利益	151	7
特別損失	67	104
税金等調整前当期純利益	1,466	1,400
法人税等合計	498	468
非支配株主に帰属する 当期純利益 (△は損失)	1	△ 0
親会社株主に帰属する当期純利益	966	931

### 連結キャッシュ・フロー計算書 (要旨)

(単位：百万円)

科 目	当 期 2023年1月1日から 2023年12月31日まで	前 期 2022年1月1日から 2022年12月31日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,681	△ 47
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 938	△ 452
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 891	△ 896
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 0	0
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△ 148	△ 1,396
現金及び現金同等物の期首残高	10,683	12,079
現金及び現金同等物の期末残高	10,534	10,683

## 個別財務情報

### 貸借対照表（要旨）

（単位：百万円）

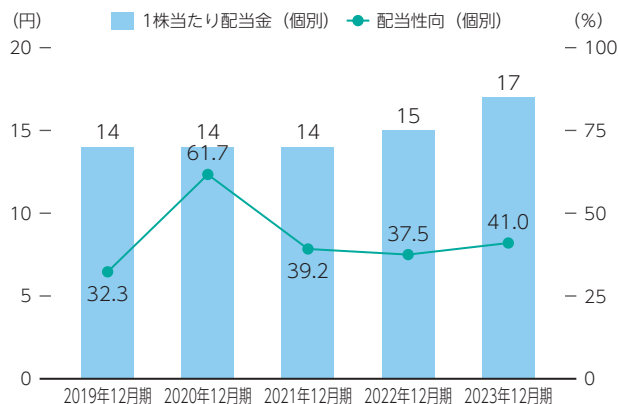
科 目	当 期	前 期
	2023年12月31日現在	2022年12月31日現在
<b>資産の部</b>		
流動資産	17,155	17,795
固定資産	22,087	20,899
有形固定資産	7,910	7,753
無形固定資産	169	30
投資その他の資産	14,008	13,115
資産合計	39,243	38,694
<b>負債の部</b>		
流動負債	4,108	3,161
固定負債	2,730	3,719
負債合計	6,838	6,880
<b>純資産の部</b>		
株主資本	26,813	26,545
資本金	2,805	2,805
資本剰余金	1,608	1,608
利益剰余金	24,478	24,213
自己株式	△ 2,078	△ 2,081
評価・換算差額等	5,591	5,268
純資産合計	32,404	31,813
負債純資産合計	39,243	38,694

### 損益計算書（要旨）

（単位：百万円）

科 目	当 期	前 期
	2023年1月1日から 2023年12月31日まで	2022年1月1日から 2022年12月31日まで
売上高	18,642	16,807
売上原価	15,188	13,281
売上総利益	3,454	3,525
販売費及び一般管理費	2,959	2,904
営業利益	495	621
営業外収益	373	311
営業外費用	40	41
経常利益	828	890
特別利益	109	0
特別損失	35	95
税引前当期純利益	901	795
法人税等合計	282	248
当期純利益	619	546

### ● 配当の推移・配当性向（連結ベース）



（注）2022年12月期の1株当たり配当金は鳥越グレインホールディングス株式会社設立記念配当1円を含んでおります。

## 各事業の概況

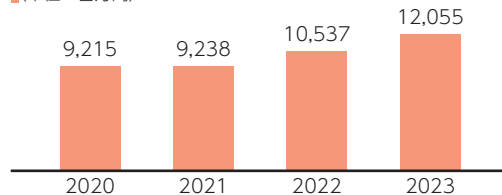
### 食料品事業

売上高 **24,875**百万円 前期比9.0%増 ↑

#### 製粉

製粉部門につきましては、業務用小麦粉の出荷数量が増加したことに加え、2023年4月に実施された輸入小麦の政府売渡価格引き上げに伴う製品価格の値上げや副産物のふすま販売価格が堅調に推移したことなどにより、売上高は120億5千5百万円（前年同期比14.4%増）となりました。

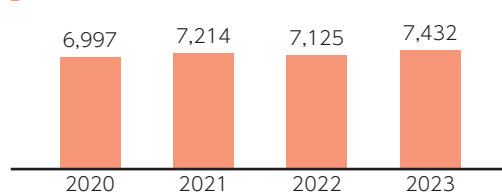
(単位：百万円)



#### 食品

食品部門につきましては、ミックス製品の出荷数量は減少しましたが、製品価格の値上げなどにより、売上高は74億3千2百万円（前年同期比4.3%増）となりました。

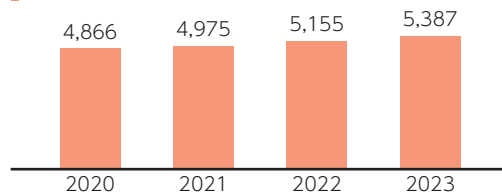
(単位：百万円)



#### 精麦

精麦部門につきましては、出荷数量は減少しましたが、販売価格の上昇などにより、売上高は53億8千7百万円（前年同期比4.5%増）となりました。

(単位：百万円)



### 飼料事業

売上高

**1,468**百万円

前期比4.6%減 ↓

飼料事業につきましては、出荷数量の減少により、売上高は14億6千8百万円（前年同期比4.6%減）となりました。

### その他事業

売上高

**41**百万円

前期比8.7%減 ↓

その他事業につきましては、受取保管料の減少などにより、売上高は4千1百万円（前年同期比8.7%減）となりました。



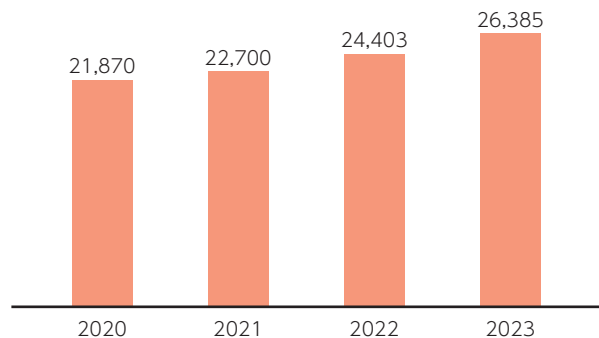
## 業績ハイライト (連結)

売上高

26,385百万円  
前期比8.1%増



(単位：百万円)

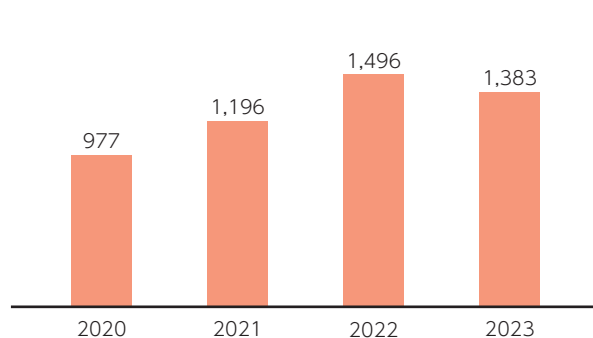


経常利益

1,383百万円  
前期比7.6%減



(単位：百万円)

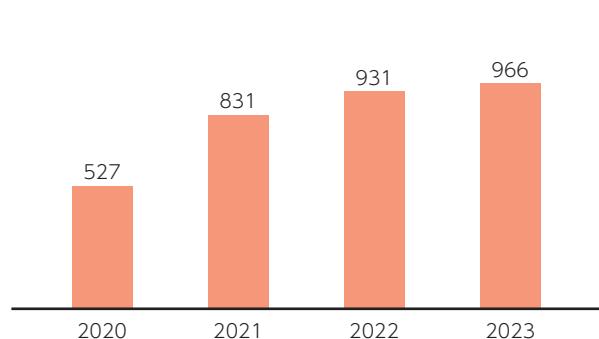


親会社株主に帰属する当期純利益

966百万円  
前期比3.7%増



(単位：百万円)

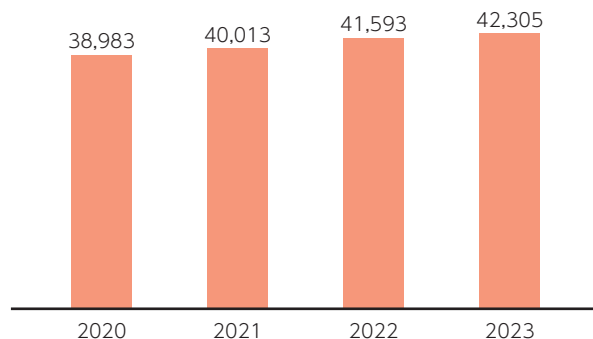


総資産

42,305百万円  
前期比1.7%増



(単位：百万円)



# トピックス

## 中期経営計画『TTC150 Stage3』

当社グループは、2024年から2026年までの次期中期経営計画「TTC150 Stage3」を策定しました。

※「TTC150」は、Team Torigoe Challengeの頭文字と、2027年の創業150周年の数字を組み合わせたものです。

### 1. 「TTC150 Stage3」での主な取り組み

#### (1) 製粉事業

- ・顧客に選ばれる製品を創出し、売上基盤をより強固にする
- ・生産性や品質の向上等に繋がる設備投資を積極的に行う

#### (2) 食品事業

- ・顧客ニーズを捉え、スピード重視で製品を開発し、事業の拡大を図る
- ・差別化された製品の開発・製造が可能な体制を構築する

#### (3) 精麦・飼料事業

- ・醸造・主食用精麦では、原料と品質にこだわり、事業の拡大を図る
- ・鳥越グレインホールディングス(株)傘下の鳥越精麦(株)・石橋工業(株)・中島精麦工業(株)・(株)カネニの特長を活かした体制を構築する

#### (4) デジタル技術を使った企業革新

- ・デジタル化した事務管理体制の仕上げと定着を図り、営業全体の生産性を向上させる

#### (5) IR強化と株主還元

- ・当社グループの持続的な成長と中長期的な企業価値の向上を目指し、株主・投資家等との建設的な対話を含めたIR活動を実施する
- ・株主還元は継続的な安定配当を基本とし、配当は業績推移、当社を取り巻く経営環境、将来の事業展開等を総合的に勘案して実施する
- ・配当性向は40%以上を目標とする

### 2. サステナブル経営の推進

企業価値の向上を図り、当社グループに係わるすべてのステークホルダー（従業員、お客様・お取引先、株主・投資家、地域社会等）の満足度を高め、企業理念を実現するために、サステナブル経営を推進する

(重要課題と主に関連するSDGs)

重要課題	主に関連するSDGs	主な取り組み	
環境 (Environment)	環境保護への取り組み	7 気候変動に具体的な対策を 12 持続可能な消費と生産 13 気候変動対策	・気候変動への対応 ・食品廃棄物の削減
社会 (Social)	安心・安全な製品の供給	2 健全な働き場をこころから 3 健全な生活 15 持続可能な消費と生産	・品質保証体制の強化 ・持続可能な調達と安定供給
	新たな価値の創出	9 産業とイノベーションに力を集中 12 持続可能な消費と生産	・食の多様化に応える製品開発 ・環境配慮型製品の開発
	働きがいのある職場環境の整備	5 性別平等 8 持続可能な成長を促進	・人材育成 ・ダイバーシティの推進 ・ワークライフバランスの促進
	社会・地域への貢献	17 パートナーシップを世界に変革を起こす	・社会活動への積極支援 ・地産地消
ガバナンス (Governance)	法令遵守及び内部統制	16 公正な裁判と法の支配	・コーポレートガバナンスの強化 ・コンプライアンスの徹底 ・リスクマネジメントの強化



## この1年のイベント

### 2023モバックショウ

2023年2月から3月にかけて千葉県の幕張メッセで開催された製パン製菓業界の総合専門展「2023モバックショウ」に出展しました。

会場ではブース内を「ベーカリー」「スイーツ」「低糖質」「健康素材」の4つのエリアに分けて、それぞれのエリアで特長のある製品を展示紹介しました。



### 第70回経営技術総合研究会

2023年11月28日、福岡市内のホテルにて「第70回経営技術総合研究会」を開催し、約300名の方にご参加いただきました。

70回記念の今回は、雑誌やテレビでもおなじみの料理研究家の大原千鶴氏、株式会社ロッテホールディングス社長でジャパンラグビーリーグワンの理事長も務められている玉塚元一氏にご講演いただきました。



## 地域社会への貢献活動

### ラグビーチーム「ルリー口福岡」を応援しています

地域社会の活性化や地域経済に貢献する取り組みの一環として、当社創業の地、福岡県うきは市に本拠地を置くラグビーチーム「ルリー口福岡」のオフィシャルパートナーとして、チーム発足時から支援を行っています。「ルリー口福岡」は2024-2025年シーズンから国内最高峰の「リーグワン」参入が決定しました。



### ツール・ド・九州のボランティア活動

近年、九州を襲った大地震や豪雨災害、ならびにコロナ禍からの復興のシンボルイベントとして初めて開催された「ツール・ド・九州2023」に協賛し、当社および当社グループの役職員が大会運営のボランティア活動に参加しました。



## 株式の状況 (2023年12月31日現在)

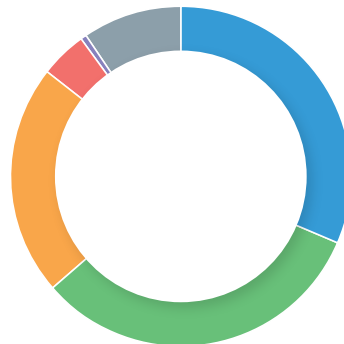
発行可能株式総数	70,000,000株
発行済株式の総数	26,036,374株
株主数	14,041名

### 大株主 (上位10名)

株主名	持株数 (千株)
有限会社鳥越商店	1,420
三井物産株式会社	1,300
株式会社福岡銀行	1,162
株式会社三菱UFJ銀行	1,145
株式会社広島銀行	730
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	707
株式会社佐賀銀行	630
損害保険ジャパン株式会社	567
三井住友信託銀行株式会社	550
LIM JAPAN EVENT MASTER FUND	523

(注) 上記のほか当社所有の自己株式2,413千株があります。

### 株式の所有者別分布



個人・その他	31.5%
金融機関	32.3%
その他国内法人	21.9%
外国人	4.5%
証券会社	0.5%
自己名義株式	9.3%

## 株主優待のご案内

### 優待内容

当社の小麦粉を使用した特製「そうめん」 1箱

### 対象となる株主様

毎年12月31日現在の株主名簿および実質株主名簿に記載された500株 (5单元) 以上の株式を保有していただいている株主様を対象といたします。

### 贈呈の時期

毎年4月中に発送の予定です。



# 会社の概要

## ■ 会社の概要 (2023年12月31日現在)

創業年月日	1877年10月15日
設立年月日	1935年12月24日
資本金	2,805,266千円
主な営業品目	小麦粉、ライ麦粉、ふすま、プレミックス、 製パン・製菓用原材料、品質改良剤、 日持向上剤、食品素材、雑穀加工品、 大麦粉、もち麦（食用）など
従業員	231名
技術提携等	アメリカのドーン・フーズ社のグループ会社と技術提携、 ドイツのCSM社（ウルマ・シュパッツ）および そのグループ会社と業務および技術提携、 豊通食料株式会社と継続的売買契約、 アメリカのファイバースター社と業務提携

## ■ 取締役および監査役 (2024年3月28日現在)

代表取締役会長兼社長	鳥越徹
取締役副会長	高峰和宏
取締役常務執行役員	中川龍二三
取締役常務執行役員	阪東一光
取締役	倉富純男
取締役	酒見俊夫
監査役（常勤）	渋田隆伸
監査役（常勤）	丸山明
監査役	岡崎信介
監査役	中島貴

- (注) 1. 取締役 倉富純男および同 酒見俊夫の2名は、社外取締役であります。  
2. 監査役 岡崎信介および同 中島貴の2名は、社外監査役であります。  
3. 取締役 倉富純男および同 酒見俊夫ならびに監査役 岡崎信介および同 中島貴を東京証券取引所および福岡証券取引所の定めに基づく独立役員として指定し、両証券取引所に届け出ております。

## ■ 事業所一覧 (2024年3月28日現在)

本店	福岡県うきは市吉井町276番地の1
本社	福岡市博多区比恵町5番1号
東京事務所	東京都墨田区亀沢4丁目17番12号
第1営業部	仙台営業所 仙台市宮城野区榴岡5丁目1番23号 東京営業所 東京都墨田区亀沢4丁目17番12号 大阪営業所 大阪府泉佐野市住吉町27番地の1 広島営業所 広島県安芸郡坂町植田1丁目5番1号
福岡営業所	福岡市博多区比恵町5番1号
第2営業部	東京都墨田区亀沢4丁目17番12号
第3営業部	東京都墨田区亀沢4丁目17番12号
東京工場	(ミックス工場) 千葉県船橋市高瀬町21番8号
静岡工場	(製粉(小麦粉・ライ麦粉)、加工食品工場) 静岡県焼津市飯淵1431番地の1
大阪工場	(ミックス工場) 大阪府泉佐野市住吉町27番地の1
広島工場	(製粉工場) 広島県安芸郡坂町植田1丁目5番1号
福岡工場	(製粉工場) 福岡市東区箱崎ふ頭6丁目8番8号 (ライ麦工場) 福岡県うきは市吉井町276番地の1

## ■ 連結子会社 (2024年3月28日現在)

鳥越グレインホールディングス株式会社
鳥越精麦株式会社
石橋工業株式会社
中島精麦工業株式会社
株式会社カネニ
株式会社大田ベーカリー
久留米製麺株式会社

## 株主メモ

事業年度	毎年1月1日から12月31日まで
定時株主総会	毎年3月下旬
基準日	毎年12月31日
定時株主総会・期末配当	
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	TEL 0120-782-031 (フリーダイヤル) 受付時間 9:00~17:00 (土日休日を除く)
公告掲載のホームページアドレス	<a href="https://www.the-torigoe.co.jp/">https://www.the-torigoe.co.jp/</a>

## お知らせ

### ・住所変更、単元未満株式の買取・買増等のお申出先について

株主様の口座のある証券会社にお申出ください。

なお、証券会社等に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

### ・未払配当金の支払について

株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

### ・「配当金計算書」について

配当金支払いの際送付している「配当金計算書」は、租税特別措置法の規定に基づく「支払通知書」を兼ねております。

ただし、株式数比例配分方式をご選択いただいている株主様につきましては、源泉徴収税額の計算は証券会社等にて行われますので、お取引の証券会社等にご確認をお願いします。

なお、配当金領収証にて配当金をお受取りの株主様につきましても、配当支払いの都度「配当金計算書」を同封させていただいております。

※確定申告をなされる株主様は、大切に保管ください。

**THE TORIGOE CO., LTD.**